

Handwritten text on a small label in the top left corner of the album page.





聯合 寫眞 第二號 七年十月廿六日

◎大任を果して謝特使退京

一けさ特急燕號で西下

去る十八日入京以來、榮譽ある國賓の待遇を受け恙がなくその大任を果し日滿親善の實を結んだ滿洲國特使謝介石氏一行は廿六日午前九時東京驛發燕號で西下歸國の途についた、一行を送る東京驛頭は答禮使の我國に與へた好感の反響を立證して入京のそれにまさりホムには紅白の太綱を張つて通路を設ける程の混雜であつた

寫眞は

一、謝答禮使退京（向つて左から林式部長官  
永井拓相、内田外相、謝特使）



Vertical text on a small label in the top left corner of the album page.





聯合 寫眞 第三十四號 十月廿六日

◎伊艦指揮官に謁見

今般來航の伊國極東海軍指揮官「リピア」艦長海軍大佐グイド・パツキ・カパー伯は廿六日午前十時次席指揮官ルータ少佐外一名を従へ同國臨時代理大使ワイルショット氏同伴、天皇陛下に謁見仰付けられた

寫眞は

一、參内の伊艦長一行（向つて左から）ルータ少佐、代理大使ワイルショット氏、艦長、大佐能付武官ハールド氏）

◎乗組員靖國神社へ

伊艦乗組員約百名は廿六日午前明治神宮及び靖國神社を参拜したが乗組員一同の名に於いて永久の祀りに就ける幾多の英靈の爲めに大花環を捧げた

寫眞は 一、靖國神社参拜の伊艦乗組員



1914



Ramsey



聯合 海外島眞ニユース

十月二十七日

◎英國皇太子殿下

旅客機で丁抹へ

(クロイドン―英國)發着合

デンマークの首都コペンハーゲン市に於いて開催中のアングロデーニツシユ博覽會に御臨場の爲め英國皇太子殿下にはお氣輕るにも一般旅客と共にインベリアル・エア―ウエイ社の巨人旅客機「ヘラクレス」號にてクロイドンよりコペンハーゲン市に向はせられた

島眞は

一、クロイドン飛行場に御到着の皇太子殿下

(脱帽の方)

一



1917





聯合 寫眞 第三號 七年十月廿七日

◎兵役負擔を公平ならしめよ

、護國共濟會の發會式

内外多端の折衝國防精神の普及を計り兵役に伴ふ經濟的負擔を公平ならしむるため徳川家運公を會長とする護國共濟會は廿七日午前十一時借行社で華々しい發會式を擧げた、大島坂本中將、嘉納氏、荒木陸相各國務大臣、實業家、貴衆兩院其他三千餘名の來賓あり、來議會に右主旨の下に猛進助を開始することになつた

寫眞は

一護國共濟會發會式に於ける徳川公の挨拶



1941





聯合 寫眞 第一號 七年十月廿八日

◎フアツシヨ十周年記念園遊會

江 舊松方氏邸庭園にて

今廿八日はイタリイ・フアツシヨの十周年記念日に當るので芝區三田のイタリイ大使館では十一時から舊松方氏邸庭園に於いて、その記念會を開き、京濱在留の伊太利人、横濱入港中の同國軍艦リビヤ號の將校全部、外交團諸大臣等を招待して盛大な大園遊會を行つた寫眞は

フアツシヨ記念園遊會



Handwritten text on a small label in the top left corner of the album page.





聯合 寫眞 第二號 十月廿八日

◎東伏見總裁宮傷病將士御慰問

一 第一衛戍病院へ成らせられ

愛國婦人會總裁東伏見宮妃殿下には滿洲、上海兩事變に傷いた陸軍の傷痍兵始め病床にある皇軍將士御慰問のため廿八日午後一時半込戸山町の陸軍第一衛戍病院に御成り臨時第一外科病室より順次傷病兵を御慰問遊ばされ御説明の梶井病院長に對し種々御下問、有難き御言葉を賜はり午後三時半御歸還遊ばされた

寫眞は

一 第一衛戍病院へお成りの妃殿下



1941





◎日本共產黨事件判決

一 刑事裁判始つて以來の大公判

日本共產黨被告事件の判決は二十九日午前九時から宮城裁判長係りで百八十五名に對し一齊言渡しが行はれた右は我國刑事裁判始まつて以來の大公判で犯罪内容亦治安維持法違反の外殺人、同未遂、暴行傷害、銃砲火藥取締法違反等十二件に及んでゐる丈けに例に依つて警戒物凄かつた

寫眞は

- 一、被告輸送自動車裁判所に到着
- 二、婦人も混つて雲集の傍觀人
- 三、係り判官檢事諸公（向つて左から）平田西久保、宮城、丹内（書記）尾後貫諸氏







日本共産黨事件判決

其二

婦人ト混つて雲集の傍聴人







聯合 寫眞 第一號 七年十月卅日

◎對時局在郷軍人大會

一 學國的大團結を絶叫！

リットン報告並にジュネーヴに於ける國際聯盟理事會に對するわが在郷軍人三百萬の斷乎たる決意を中外に宣明すべき帝國在郷軍人會主催の全國大會は廿九日午后一時半より日比谷新音樂堂に開催會衆一萬餘名大臣參列盛會を極む終つて一同は二重橋前に到り聖壽萬歲を三唱した

寫眞は

一、會場に於ける荒木陸相の訓示



Handwritten text on a small label in the top left corner of the album page, possibly a page number or date.



*St. Louis Range*



聯合 寫眞 第二號 七年十月卅日

◎高橋翁芋掘り

！忙中にこの閑日月！

高橋藏相は廿九日午後二時半神奈川縣登戸の  
高等拓殖學校に赴き生徒一同に海外發展に關  
し一場の訓話を試みた後同校の農園で芋掘  
りに興じて秋の半日をゆつくり過した

寫眞は

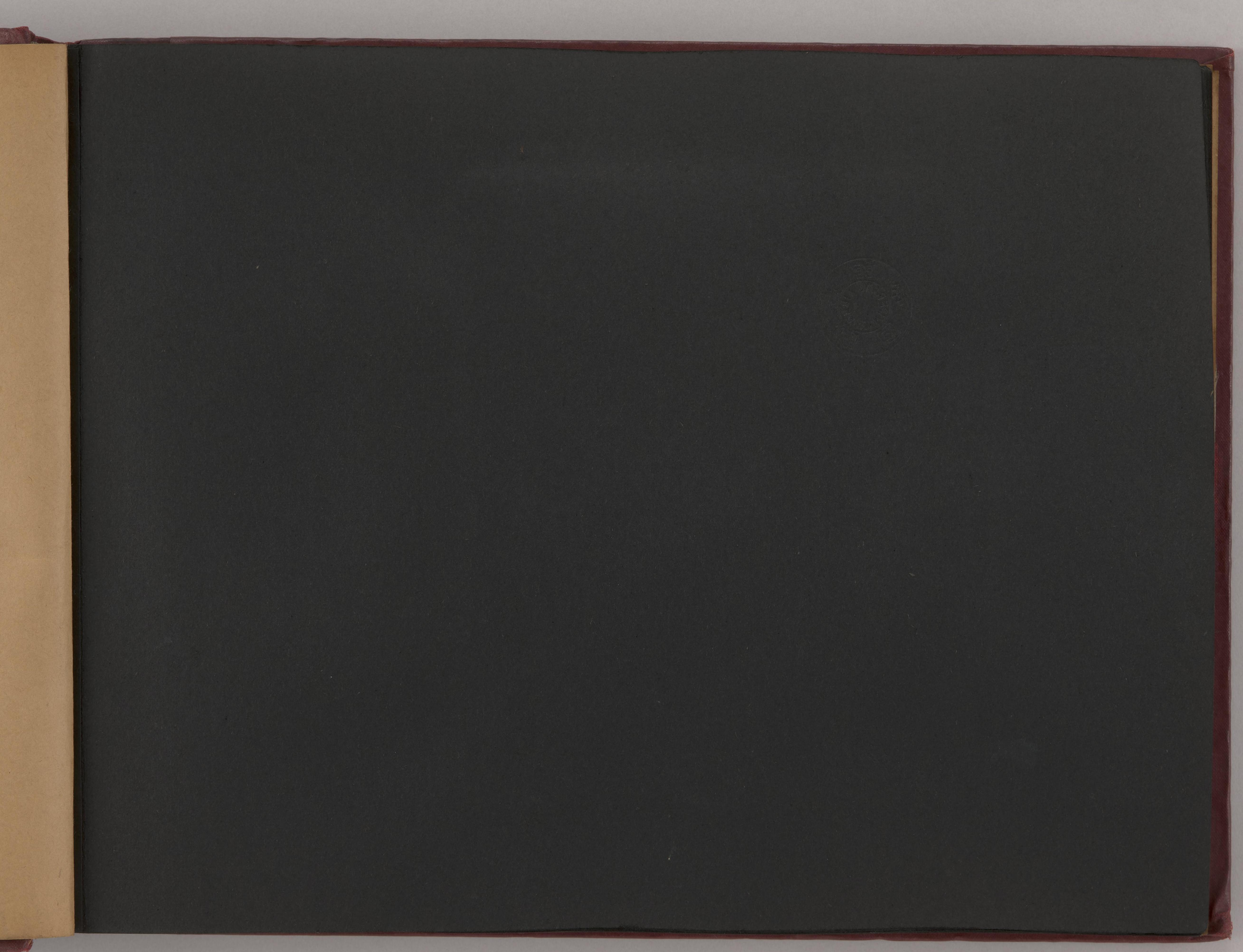
一、高橋翁の芋掘り



Handwritten text on a small label in the top left corner, possibly a page number or date.



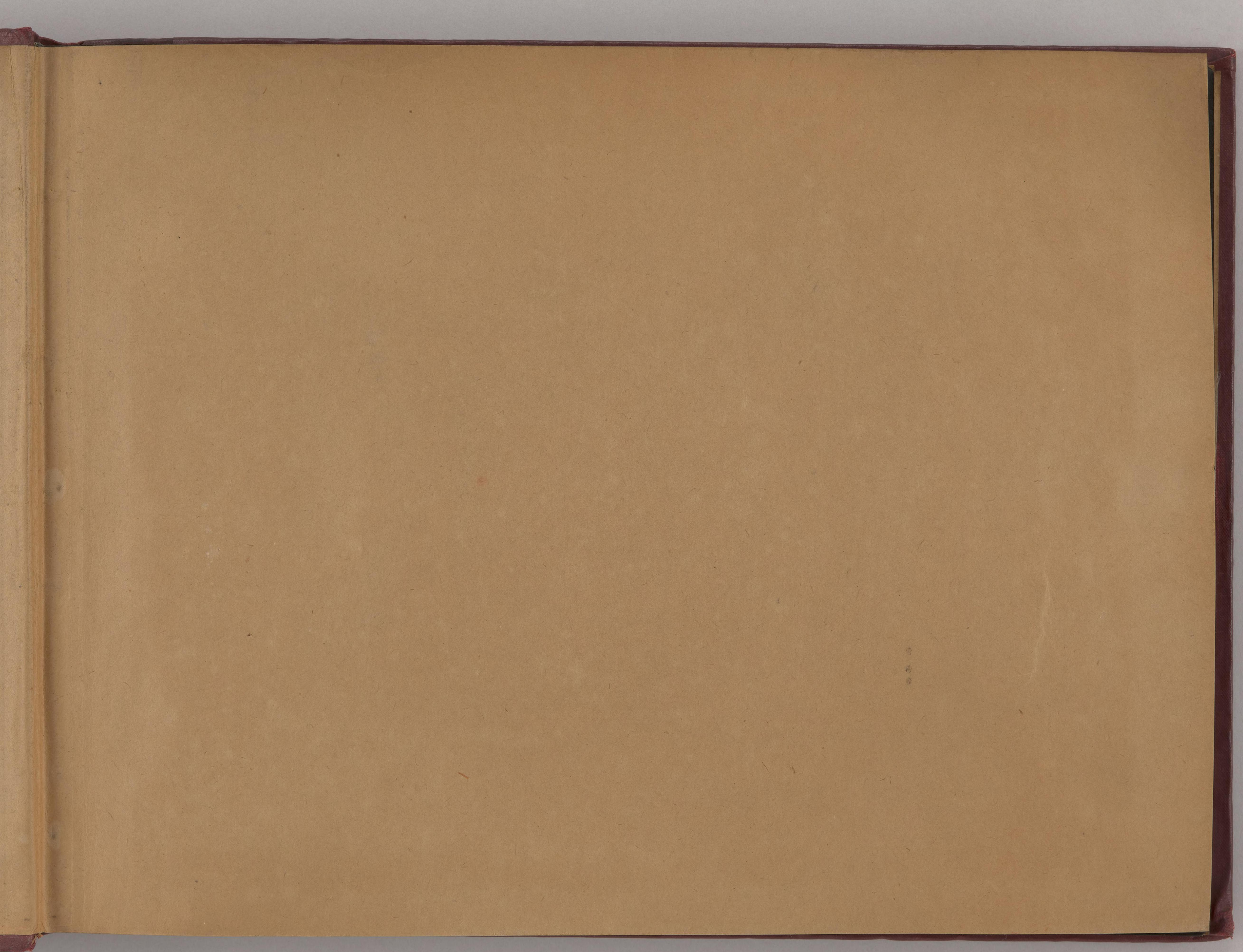






Small decorative label with red and black markings, possibly a library or archival stamp, located in the top left corner.







53  
52





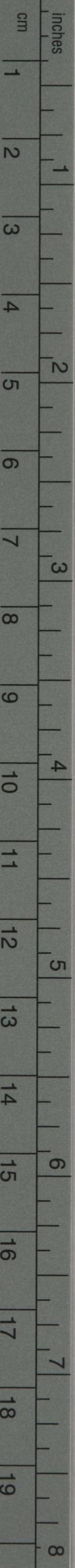


# Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

- A** 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



# Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

